

令和7年度 鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会会議録

開催日時：令和8年2月5日（木）午後2時から2時45分

開催場所：鎌ヶ谷市総合福祉保健センター4階会議室

出席委員：7名

原沢健壽委員、石川広己委員、塚越明委員、石渡和子委員、吉野たず子委員、横井隆子委員、和田多恵子委員

欠席委員：3名

杉戸一寿委員、星直子委員、猪股興一委員

事務局：健康増進課本間課長、舟波主幹兼成人保健係長、吉田予防係長、角田母子保健係長、糸川主任管理栄養士、前田主任歯科衛生士

傍聴者：0人

配付資料：・次第

- ・鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会出席者名簿
- ・席次表
- ・鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会設置要綱
- ・委員名簿
- ・資料1 第3次いきいきプラン・健康かまがや21健康増進計画の進捗状況について
- ・資料2 第3次いきいきプラン・健康かまがや21食育推進計画の進捗状況について
- ・資料3 食育推進部会令和7年度実績及び令和8年度計画について

議 題：（1）「第3次いきいきプラン・健康かまがや21」の進捗状況について
（2）食育推進部会令和7年度実績及び令和8年度計画について
（3）その他

会議の概要

1 会長・副会長の選出について

会長は、鎌ヶ谷市医師会原沢委員に、副会長は、船橋歯科医師会塚越委員を選任。

2 会議録署名人の選出について

会議録署名人に石渡委員、吉野委員を指名

3 議題

○原沢委員

本日の議題は2件でございます。審議のほどよろしく申し上げます。

では議題1、第3次いきいきプラン・健康かまがや21の進捗状況について、事務局、説明申し上げます。

○事務局 角田

それでは、第3次いきいきプラン・健康かまがや21の進捗状況について、健

健康増進計画、食育推進計画の順にご説明させていただきます。

私からは健康増進計画についてご説明いたします。

まずお手元の資料1をご覧ください。

健康増進計画の5つの分野について1～4つの基本施策を設定し、それぞれにア) 数値目標、イ) 数値目標の設定、ウ) 取組事業について、エ) 進捗管理についてとなっております。エの進捗管理については数値目標、取組事業の状況を経年で記載してあります。

まず、数値目標についてですが、年度の途中のため集計中のものはハイフン、計画策定時に市民健康意識調査を指標としているものについては未把握のため斜線となっております。

取組事業の状況については、新規事業や廃止事業がある場合には事業名を記載、ない場合はハイフンを記載し、それぞれの取組事業の状況や今後の方向性を記載しています。こちらは計画の初年度である令和2年度からのものを記載していますので、今年度に関しては令和7年度の欄をご覧ください。

それでは、各分野の状況をご報告いたします。

(1) 栄養・食生活についてです。

2ページをご覧ください。基本施策①適正体重の維持についてです。4ページをご覧ください。肥満の人の割合は減少傾向、痩せている人の割合は増加傾向にあります。今年度新規・廃止の事業はありませんでした。

取組の状況は、児童、生徒に向けて適正体重の啓発、高齢者に向けて痩せやフレイル予防について啓発を行い、今後も継続実施の予定です。特定健康診査・特定保健指導については、適正体重及びBMIの啓発、低栄養のリスクが高い人への通知や訪問の体制を整えました。今後も低栄養やフレイル予防等、年齢やライフステージに応じ、適正体重やBMIについて周知、啓発を行います。

5ページをご覧ください。基本施策②欠食のない食習慣の確立についてです。7ページをご覧ください。今年度は小学校5年生を対象とした調査は前年度から減少が見られました。そのほかの項目については年度途中のもの、もしくは未把握となっております。

また、今年度新規事業として、9～11か月頃の離乳食教室を開催し、毎回15組定員いっぱいの参加があります。実演も含めた後期の離乳食の教育の他、親子同士の交流の場ともなっており、市民にも大変好評です。

取組状況は、健康増進課栄養事業において「朝食摂取の啓発」を重点取組とし、ほぼ全ての講座・教室において朝食に関する啓発を実施し、来年度も引き続き朝食摂取の啓発を重点取組として実施します。また特定保健指導でも欠食がある人に対し、3食バランスよく食べるよう指導を行い、今後も継続していきます。

8ページをご覧ください。基本施策③バランスのよい食生活の実践についてです。9ページをご覧ください。新規・廃止の事業はありませんでした。取組状況は、各教室や講座、就学時健診において、主食、主菜、副菜の役割や組み合わせの大切さについて周知・教育を実施しています。今後も朝食摂取の啓発を併せて食事バランスについても周知・教育を継続します。

(2) 身体活動・運動についてです。

10ページをご覧ください。基本施策①運動習慣の確立についてです。12ページをご覧ください。新規・廃止の事業はありませんでした。取組状況は、特定

保健指導を月2、3回実施し、また特定保健指導の初回面接においても集団の運動指導を実施し、より多くの対象者が利用できるような機会を提供しました。今後も継続していきます。

13ページをご覧ください。基本施策②身体活動や運動に取り組やすい環境づくりについてです。14ページをご覧ください。日常で意識的に体を動かす人や外出に積極的な態度を持つ人の割合は未把握ですが、きらり鎌ヶ谷体操の自主活動の場は昨年度と同様です。新規・廃止事業はありませんでした。取組状況は、元氣アップカレッジを保健センターで開催、各地区の元氣アップ講座は公民館事業等と合わせて開催しました。また、体操の会では高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業として高齢者の質問票を用いて、参加者の健康状態を把握し、個別支援を行っています。その他、きらり鎌ヶ谷体操の自主活動の活動支援を行いました。今後も、気軽に楽しく体を動かせるよう、講座の開催や、きらり鎌ヶ谷体操の活動支援を行います。

(3) 休養・心の健康づくりについてです。

15ページをご覧ください。基本施策①睡眠等による十分な休息の確保についてです。16ページをご覧ください。新規・廃止の事業はありませんでした。取組状況は、母子健康手帳交付時や乳幼児健診、就学児健診にて生活リズムについて教育を実施、特定保健指導の運動講座にて、休養の重要性を指導しました。今後も、生活リズムについて教育するとともに、特定保健指導利用者に対し、生活習慣改善の必要性と、休養の重要性についても指導していきます。

17ページをご覧ください。基本施策②適切なストレス対処法の実践についてです。19ページをご覧ください。新規・廃止の事業はありませんでした。取組状況は、SOSの出し方教育で、市内中学校にパンフレットを配布しました。また、産後うつ予防も含め新生児訪問を全数実施し、乳幼児健診等で必要時相談窓口を紹介しました。今後も精神保健学習会を継続し、市民へ精神保健に関する知識を普及するとともに、思春期教育の内容を充実させていきます。また、幅広い年代に向けた、健康教育を継続していきます。

(4) 歯と口の健康づくりについてです。

20ページをご覧ください。基本施策①口腔機能の維持・向上についてです。23ページをご覧ください。12歳児の1人当たりのむし歯数や歯肉炎の者の割合は増加しています。そのほかの項目については年度途中のもの、もしくは未把握となっております。歯周病検診は、成人歯科健康診査と名称を変更し実施しています。また、障がい者通所施設では、未就学児のクラスにも事業を実施することができました。今後も既存の事業についても実施内容や方法を見直しながら充実させていきたいと考えております。

(5) 疾病予防についてです。数値目標については、全て年度途中のため今年度ものは集計中です。

24ページをご覧ください。基本施策①生活習慣病の早期発見・早期治療についてです。28ページをご覧ください。がん検診精密検査受診率は増加していることから、今後の推移を確認していければと考えております。特定健康診査受診率は増加傾向にあり、引き続き、受診勧奨を強化していければと考えております。

29ページをご覧ください。基本施策②健康的な生活習慣の確立についてです。32ページをご覧ください。今年度新規事業として、デジタルサイネージを

利用した受動喫煙防止に関する普及啓発及び市内煙草販売店と協働し、購入者への普及啓発物品の配布を行いました。今後も受動喫煙及びCOPDに関する普及啓発を行ってまいります。

33ページをご覧ください。基本施策③感染症予防の推進についてです。35ページをご覧ください。新規事業として65歳以上の節目年齢における定期的帯状疱疹予防接種を開始しております。

36ページをご覧ください。基本施策④地域医療体制の整備です。37ページをご覧ください。今後も昨年度同様、かかりつけ医を持つことの啓発や医療情報ネットの周知についての啓発を進めてまいります。

今後も昨年度同様、かかりつけ医を持つことの啓発や医療情報ネットの周知について啓発を進めて参ります。

私からは以上になります。

○事務局 糸川

続きまして、私から、食育推進計画についてご説明させていただきます。資料2をご覧ください。資料2についてご説明させていただきます。

はじめに、1点ご報告がございます。皆様にお送りいたしております資料につきましては、行動目標に対する各年度の数値は正しいものを記載しておりますが、過去に数値の誤りがございました。令和4年度につきまして、中間報告をさせていただいているところなんですけれども、こちらの中間報告の数値の修正をしたことをご報告させていただきます。今後はこのようなことがないように努めて参ります。

では、第3次鎌ヶ谷市食育推進計画の進捗状況をご報告いたします。例年に引き続き、各分野で教育・啓発を実施しています。今月2日月曜日に食育推進部会を開催いたしまして、各分野から報告を受けました。各分野での新規事業といたしましては、国や県の第4次計画で、新たに組み込まれている災害時のための食糧備蓄や食生活について、健康増進課事業で啓発を行いました。裏面をご覧ください。昨年度に引き続きまして、基本の柱1の「食べる力をつける」のうち、「欠食せずに食べる人をふやすこと」を目指し、様々な分野で朝食を食べることの啓発活動を行いました。食育推進部会といたしましても、11月の千葉の食育月間に合わせ、市役所1階市民ホールで朝食に関するパネル展示を行いました。基本の柱2「食を大切に作る力をつける」の行動目標3「食文化を大切にする」では、健康増進課の食育講座で「日本茶」をテーマに、こども食育教室では、「お雑煮」についてテーマにいたしました。行動目標4の「環境に配慮する」では、幼稚園、保育園、学校での残食を減らす取組、商工観光課での食品ロスの啓発、環境課での水質浄化の啓発等を、例年に引き続き実施しているところになります。

引き続き、健康増進課でも食品ロスに関する食育講座を2月26日開催予定でございます。数値目標の達成に向けまして、各分野で共有協力しながら事業を行っておりますが、特に朝食の欠食を減らすということにつきましては、今後も力を入れていくこととしております。

以上です。

○原沢委員

ただいまの第3次いきいきプラン、健康かまがや21の進捗状況についてご意見ご質問等ございますか。

○塚越委員

資料1の22ページのところなのですが、令和7年度のデータが出てるのは、1-3と1-4だけで、その数字が目立ってたものですから。12歳児の、1人当たりの虫歯数が0.35。その下の値も13.9ということで、令和7年度が令和4年度から減少傾向にあったのですがここでまた増加してる傾向があります。何か考察できるものがあるのでしょうか。

○事務局 前田

ありがとうございます。健康増進課歯科衛生士の前田です。

はじめにこの12歳児の1人当たり平均むし歯数ですが、鎌ヶ谷市内でむし歯予防のフッ化物洗口を小学校1年生から始めたのが、平成26年度で令和元年度に、全校1年生から6年生までフッ化物洗口を実施しております。

ここに載ってるのは令和2年度からで、全校全学年でフッ化物洗口を実施して、これまでずっと減少傾向にあったのですが、令和6年度から令和7年度にかけてのむし歯数が少し増加しているところになります。

こちらについては、令和7年度の12歳児が、小学校2年生のときにコロナ禍に入ったという学年になりまして、2年生と3年生のうちは、コロナ禍で、休校や、緊急事態宣言によるフッ化物洗口の休止等が何度かあった学年ということになります。必ずしもそのことが原因とは言い切れませんが、コロナ禍でのフッ化物洗口休止や、ステイホーム等の生活リズムの乱れ、マスク生活等が口腔内環境に影響した可能性があると考えています。

もう一つの12歳児の歯肉炎の割合、こちら6年度から7年度に少し増加しており、こちらに関しても同じような原因があるかなというように思うのですが、この歯肉炎に関してはかなり例年、変動も激しく市内の5校の中学校でもかなり半分ぐらい歯肉炎のお子さんがある学校もあればほとんどいらないような学校もあつたりするのでそこは年齢というよりは地域差なども多少あるのかなと考えております。

以上です。

○塚越委員

ありがとうございました。

○石渡委員

船橋栄養士会の石渡と申します。健康増進計画の適正体重の維持について啓発・把握を継続的にされているところは、今後もぜひお願いしたいと思います。2025年に75歳のやせの人がばっと増えましたよね。やせについては、必要のない食事制限をしている高齢者の女性などを栄養相談などで見かける印象があります。やせは、骨折のリスク、それから感染のリスク、転倒のリスクがありますので、要介護に直結するので、より具体的な食品などを、すごくわかりやすくやさしい言葉でお伝えしたりして、体重をしっかりとおうちで見えていくことを指導するというのは、ものすごく有意義なことだと思っていいことだと思いました。今後もよろしく願いいたします。

○事務局 糸川

ありがとうございます。高齢者の適正体重の維持の啓発・教育に関しましては、鎌ヶ谷市では来年度より低栄養改善事業を開催していく予定です。体重の維持など食事と一緒に関連付けて、お話していく予定です。現在の食育関係の講座に関しても、高齢者や成人向けの講座では、健康の簡単な維持方法、自分で簡単

にできるモニタリングとして体重計に乗ることをお伝えしているのと、適正体重については、引き続き啓発していきます。併せて小中学校の食育でも、適正体重ややせの防止については、引き続き啓発をしていきます。ありがとうございます。

○原沢委員

ありがとうございました。他にご意見ご質問等ございますか。

石川先生。

○石川委員

資料2の食育のお話ですけれども、これは令和7年の一番基本の柱の1のところに、令和7年が徐々に小学校5年生中学1年生とパーセントが上がってるわけですよ。

令和8年に向けてどういう数字が出てくるかということなんですけれども。基本的にはこれを放っておくと、やはり数値が上がっていく可能性がありま。ぜひ統計を取るときに子どもたちが朝起きる時間がどうなってるのかということぜひ調べていただきたいです。食育の問題はもう何年も前から学校保健の方で、随分問題になってることです。基本的に朝起きて、食事をする時間がないんです。私たちは小児科でやっていて、起きて20分ぐらい経つとお腹が動いてきて、食欲が出る。食欲が出てきて食べると、おなかの動きが出てきて20分ぐらい経つと、排便ができるということで、家を出るまでの1時間設けるとするのが1つの基本かなと思っています。同時にこれを調べるのであれば、朝起きる時間とそれから登校する時間もきちんと調べてやってみるといいですね。改善に繋がるというように認識しておりますのでやってみたらどうでしょうか。

○事務局 糸川

先生貴重なご提案ありがとうございました。

現在、小中学校で早ね早起朝ごはん講演会を小学校5年生と中学校1年生に実施しており、生活リズムについてなどお話をしている、朝食の時間や登校時間の例を紹介をしたりして、どうしたら朝ご飯が食べられるようになるかなというところを、皆さんに考えていただいているところですが、先生のご提案をいただき、起きてからの登校までの1時間というところを具体的に考えてもらったり、ワークシートのところに自分の起きる時間登校時間を書いてみたりという部分について、来年度、足してみることを検討していきたいと思っております。ありがとうございます。

○原沢委員

ありがとうございました。

他にご意見ご質問等ございますか。

ご質問なければ、次は議題2 食育推進部会令和7年度実績及び令和8年度計画について報告をお願いします。

○横井委員

食育推進部会の会長を務めております横井です。食育推進部会では、食育推進計画に基づいて食育を推進するため、会議、研修会、イベントとしてみんなの食育まつりを行いました。今年度は、食育推進部会がどのような活動をしているかを市民に知っていただく機会を設けたいという意見が出て、食育推進部会の活動紹介と朝食を食べることを啓発するため、11月のちばの食育月間に合わせてパネル展示を実施しました。

また、みんなの食育まつりを1月17日土曜日に開催し、朝食を食べることの啓発、若い世代や家族連れの参加を目指して、五ツ星お米マイスタードットプロフの牧野基明さんに講演をお願いし、ごはんをおいしく食べることをお話いただきました。お子様を含む家族での参加が多くみられました。詳細は食育推進部会事務局よりお願いいたします。

○事務局 糸川

それでは、食育推進部会事務局からご報告をいたします。資料3をご覧ください。(1)は書いてありますとおり、今年度は「食を楽しもう」をテーマに、食育推進計画の基本の柱2 食を大切にする力をつけるに関する取組も行うこととしていました。内容については、先ほどご報告したとおりです。

(2) 会議では2日月曜日に今年度最後の会議が終了しました。出席者11名、欠席者7名で記載の内容について話し合いを行いました。

1枚目の裏面になります。

(3) 研修会では、食育推進計画の進め方及び取組方についての講演をしていただきました。ライフステージごとにいくつかの分野で協力して行っている活動事例の紹介があり、これまで1つの分野のみで行っていた取組について、他分野と実施することでより良くしていけるかを探ること、顔見知りになってネットワークを広げると良いとアドバイスをいただきました。そこで、食育推進部会としても朝食を食べることの啓発をやってみたいという意見が出て、11月のパネル展示につなげることができました。

(4) のみんなの食育まつりについては資料のとおりですが、事前の準備についても食育推進部会の啓発資料を作る、朝食の啓発資料を作る、講師との調整をするなど、グループ分けをして協力しながら進めることができ、ウの講演等については、108名の参加をいただき、当初70人程度で3階の会場を予定していましたが、6階の広い会場での開催となりました。そこでは、食生活改善推進協議会の協力により、みそ玉つくりの体験を入れることができ、講師のごはんの話とあわせ、朝食の啓発につなげることができました。

2枚目の裏面になります。令和8年度計画については、

(1) 年間テーマは今年度に引き続き「食を楽しもう」となりました。

(2)、(3) 会議、研修会については記載のとおり行うこととなりました。研修会の内容については、「企業の出前講座を利用する」、「腸の働きや歯の働きについて」、「アレルギーについて」、「食から体を整えることを学ぶ」、「給食等での残菜を減らすためにできるアプローチ方法を学ぶ」などの意見が出ました。日程は決まっているのでその日時で対応していただける講師を探す予定です。

(4) みんなの食育まつりについては、盛況だった今年度を踏襲し、金曜日に準備、土曜日の午前に開催する方向で準備を進めることとなりました。具体的な内容については令和8年度第1回の会議で決定することとしています。コンクールについては以前開催した食育のキャラクター第2弾、写真などの意見が出て、決定は同じく令和8年度の第1回となりますが、コンクール自体は引き続き実施するという事は決定しました。

以上です。

○原沢委員

ありがとうございました。他に、ご意見、ご質問等ございますか。

(挙手した委員を指名)

ご質問なければ、議題3 その他、事務局何かございますか。

○事務局 舟波

特にありません。

○原沢委員

ここまでで、本日の議事が全て終了しましたが、全体を通して何かご意見ございますか。

皆様、本日はありがとうございました。また、事務局においては、今日の貴重なご意見を参考に計画を進めていただくようお願いをいたします。

それでは、皆様、円滑な運営にご協力をいただき、ありがとうございます。これで、議長の役を終わらせていただきます。

○事務局 舟波

皆様、お忙しい中、出席いただきまして、ありがとうございました。本日いただいたご意見をもとに事務局といたしましても計画を推進してまいります。

なお、令和8年度の健康づくり推進協議会は、令和9年2月4日木曜日を予定しておりますので、よろしく願いいたします。

これで、本日の会を閉じさせていただきます。

ありがとうございました。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため、次に署名する。

令和 8年 3月 6日

署名人 石渡 和子

署名人 吉野 たず子